

洛和会音羽リハビリテーション病院

地域連携 NEWS 2026

Rakuwakai Otowa Rehabilitation Hospital
vol. 39

〒607-8113 京都市山科区小山北溝町32-1 TEL 075 (581) 6221代 FAX 075 (581) 6110 <https://www.rakuwa.or.jp/otowareha/>



診療科の垣根を越えた 連携による地域医療の実践



洛和会音羽リハビリテーション病院
内科 在宅医療支援センター
医療介護サービスセンター センター長

副病院長 やまざき たけとし
山崎 武俊

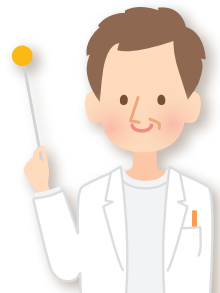
専門分野 心不全、漢方治療

専門医認定・資格など

日本内科学会認定内科医／指導医、日本循環器学会認定循環器専門医
日本東洋医学会漢方専門医／指導医、臨床研修指導医
日本東洋医学会副会長／理事、関西支部京都府部会府部会長
京都府立医科大学総合医療・医学教育学客員講師、京都橘大学兼任教授

洛和会音羽リハビリテーション病院は、回復期病棟、地域包括病床、障がい者病棟を有する計199床の病院で、専門医が連携し診療にあたっています。医療介護サービスセンターも併設し、訪問診療医が施設・居宅の診療を担い、入院が必要な際には院内で円滑に受け入れを行っています。当院の最大の強みは、診療科の垣根が低く、医師同士のコミュニケーションが非常に良好な点です。循環器内科を専門とする私も、整形外科術後の患者さんを担当する際には、リハビリテーション科と密に連携し、回復期患者さんの

内科疾患増悪時には、内科医としてサポートしています。また、漢方専門医（指導医）として、便秘、起立性低血圧による失神、原因不明の発汗、難治性腹水など、西洋医学で対応が難しい症例に漢方治療を提案し、各科の先生方と協力しながら良好な治療効果を得ています。一人の医師が全てを担うのではなく、互いの専門性を尊重し合うチーム医療こそが、患者さんと医療者双方にとって理想の医療であると考え、今後も地域医療に貢献していきたいと思っています。



着任のごあいさつ

本年1月1日付で在宅医療支援センターに着任いたしました。在宅医療との関わりは、2002年に医師8年目で洛和会音羽病院に赴任したのが始まりでした。その時に、訪問診療の面白さと難しさに魅了されてしまい、洛和会から離れた後も伏見区の病院で訪問診療の世界に浸かっておりました。このたび18年ぶりに洛和会に戻ってまいりました。心機一転、新たな環境にできるだけ早く慣れつつ、これまでの経験をうまく生かせるよう努めてまいります。病院スタッフとはもちろんのこと、さまざまな事業所の方々との協働も楽しみにしております。地域の先生方にもご指導、ご鞭撻を賜りますよう、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



洛和会音羽リハビリテーション病院
在宅医療支援センター

副部長 としろう じんいち
戸城 仁一

レスパイト入院を利用してみませんか？

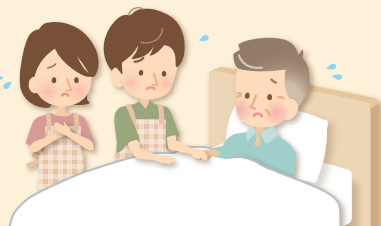
▶このように時にご利用いただけます

※ご本人の状態やベッドの空き状況によって受け入れが困難な場合があります

家族の急な入院

介護疲れの軽減

冠婚葬祭・外出



まずはかかりつけ医の先生から地域連携課にお電話ください

ご相談の際には…

- 診療情報提供書 ● 処方（持参薬で対応しています）
- ・担当ケアマネージャーに関する情報もお伺いいたします。
- ・入院調整は担当ケアマネージャーと地域連携課で行います。



地域連携課より

当院は「在宅療養あんしん病院」

京都市在住で療養中の高齢者（65歳以上の方）が体調を崩し、在宅での対応が困難になった場合のスムーズな受け入れ体制を整えています。早期対応により、病状の悪化や体の動きの低下をできるだけ防ぎ、在宅生活の継続を支援します。必須である患者さんの事前登録には地域のかかりつけ医のご協力が必要です。ご希望の患者さんがおられましたら、早めのご登録をお願いいたします。

転院・入院のご依頼はこちらから

詳しい内容はホームページをご覧ください



洛和会音羽リハビリテーション病院
地域連携課

連絡先

TEL 075(581)6868 (直通)
FAX 075(581)6110

業務時間

● 月～土曜日 午前8時30分～午後5時15分

紹介予約（医療機関様専用）

● 月～金曜日 午前8時30分～午後7時
● 土曜日 午前8時30分～午後5時15分